授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
診療に伴う技術Ⅱ	2年次	通年	1	30	有

科目責任者	小形紀子・野村美穂
授業概要	検体検査の方法と看護の実際を学ぶ。 薬物療法における看護師の役割を理解し、与薬の援助に必要な知識・技術・態度を学ぶ。
目標	1．検体検査の取り扱いとアセスメント方法を理解し、適切な援助方法について学ぶ。 2．薬物の効果が安全に生体に作用するための与薬に関する基礎的知識と技術を習得する。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	検体検査：採血・検体の取り扱い	小形	講義
2	採血	小形	講義・演習
3	採血	小形他	演習
4	与薬の定義・基礎知識・看護師の役割　医薬品の規定 薬の管理（毒薬、劇薬、麻薬）薬物動態	野村	講義
5	経口与薬・口腔内与薬・外用薬 （援助の基礎知識・実際）	野村	講義・演習
6	注射の準備・方法・種類・観察	野村	講義・演習
7	静脈内注射/点滴静脈内注射/輸液療法を受ける患者の看護	野村	講義・演習
8	点滴静脈内注射	野村	講義・演習
9	点滴静脈内注射	野村他	演習
10	筋肉内注射	野村	講義・演習
11	筋肉内注射	野村他	演習
12	注射の教室	野村	講義・演習
13	注射の教室	野村他	演習
14	輸血管理	小形	講義
15	終講試験	小形/野村	―

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅰ　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　医学書院 看護がみえる　vol.1　基礎看護技術　MEDIC MEDIA 看護がみえる　vol.2　臨床看護技術　MEDIC MEDIA
参考書	根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術　第2版　医学書院 ナースのためのくすりの事典　へるす出版
評価方法	筆記試験（100%）